【課程博士用】(ここも含めて赤字は削除して下さい)

令和　　年　　月　　日

※日付は論文受理日(提出締切日として下さい)

　理学研究科長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　理学研究科　　　　　　　専攻（　　　　系･分野）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　博士後期課程

平成　　年　　月 □入学　□進学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 □研究指導認定（見込）

　　　　　　　　　令和　　年　　月

　　　　　　　　　 □研究指導認定退学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　学生番号（在籍中の者のみ）　　 －　　－

　　(ふりがな)

　　氏　 名　　　　 

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ 氏名押印を自筆署名にかえることができる

学　位　論　文　審　査　願

　この度、博士（理学）の学位を受けたく学位論文、論文目録、履歴書を提出しますので審査くださるようお願いいたします。

○　在籍中の学生は下記を記入のこと。

　　授業料は　　　　年度　　　　期分迄納付済

【論文博士用】(ここも含めて赤字は削除して下さい)

令和　　年　　月　　日

※日付は論文受理日(提出締切日として下さい)

　京都大学総長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　 　　現 住 所　〒　　－

　　(ふりがな)

　　氏　 名　　　　 

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ 氏名押印を自筆署名にかえることができる

学　位　申　請　書

　この度、博士（理学）の学位を受けたく学位論文、論文目録、履歴書及び学位論文審査料５７，０００円を添えて申請いたします。

○　論文審査手数料は、所定の銀行口座に申請者本人の名前で振り込んでください。（銀行口座は別に通知します。所定の振込用紙はありません。）

　　振込後、この申請書に領収書を添えて関係書類とともに速やかに提出してください。

　　なお、一度納めた論文審査手数料は返還できません。

【論文目録例（地球物理）】(ここも含めて赤字は削除して下さい)

論　　文　　目　　録

主　　論　　文

１．題　　目　　　　○○○○○○（和訳）

　　　　　　　　　【和文タイトルの場合はそれのみ．英文タイトルの場合は和訳を括弧付きで記載】

２．発表の方法・時期

　　　学位授与後に「令和XX年度　地球惑星科学専攻・地球物理学分野　博士論文集」に掲載【年度に注意】

３．冊　　　　　　数　　１冊

参　考　論　文【主論文の基礎となる論文と参考論文のすべてに対し、通し番号を付して記載する。**ただし、投稿準備中の論文は記載しない．**】

　論文名・掲載誌・巻・ページ・発行年等（掲載，掲載予定，受理，投稿など）・著者名をこの順に記載．申請者も含めて著者は掲載順に全員記載することが原則．ただし，著者が5名以上の場合は下記の例のように記載して下さい．doiがある場合は記載してよい．※投稿準備中の論文を記載しないこと以外は学位授与申請書におけるフォーマットと同様である．

　以下に例を示す．

1．固体地球と大気圏地球との関係，○○，○巻，□～□（2020年2月掲載）．

　　　　地球太郎・火星花子

2. The relationship between solid earth and atmospheric physics, *Journal name*, **XX**, XXXX-XXXX, doi:10.xxxx/yyyy0000（2020年12月掲載予定）．

CHIKYU, Taro, et al. (10名の共著) ※【著者5名以上で，申請者「地球太郎」が筆頭著者である場合】

3．The relationship between solid earth and atmospheric physics, *Journal name*, doi:10.xxxx/yyyy0000（2020年12月受理）．

KASEI, Hanako, et al. (10名の共著，CHIKYU Taroは第4著者) ※【著者5名以上で，申請者「地球太郎」が筆頭著者でない場合】

令和　　年　　月　　日※日付は論文受理日(提出締切日として下さい)

学位授与申請者

氏　　名

論文目録作成上の注意

Ａ．主論文

１．題目について

(1)　題目（副題を含む）は、提出論文のとおり記載すること。

(2)　題目が外国語の場合は、題目の次にその和訳を（　　）を付して併記すること。

(3)　題目を異にする数個の論文を、まとめて1編の学位論文としたものについてはその総合題目を記載し、個々の題目は記載しないこと。

(4)　ある主題のものに発表した数個の諭文で、それぞれ当該論文に一連番号（例えば「第○報」あるいは「第○部」等）が付されているものを学位論文としたものにあっては、その一連番号は記載しないこと。

２．発表の方法・時期について

(1)　発表は、単行の書籍又は学術雑誌等の公刊物（以下「発表誌」という。）に登載して行うものであること。

(2)　発表誌は、学術資料として大学その他の学術機関において保存され、随時閲覧し得るものであること。

(3)　学位論文を編・章等その構成上の区分により、あるいは内容上研究事項別に分割発表することができること。

(4)　論文全編をまとめて発表したものについては、その発表年月日、発表誌名（雑誌の場合は巻・号）又は発行所名等を記載すること。また、編・章等の区分により発表したものについては、それぞれの区分ごとに発表の方法・時期を記載すること。

(5)　学位論文（編、章等）とは別の題目で発表した論文をもって発表したものとする場合については、その題目を（　　　）を付して併記すること。

(6)　未発表のものについては、その発表の方法、時期の予定を記載すること。申請時において予定が定まっていない場合は「未定」とすること。

３．冊数について

(1)　学位論文1通についての冊数を記載すること。

(2)　附図等を別冊として添付している場合は、その別冊を加えた冊数とすること。ただし、冊子としていない附図等を添付した場合は「○冊（附図添付）」のように記載すること。

Ｂ．参考論文

(1)　主論文に準じ、その題目、発表の方法及び時期（予定を含む）並びに冊数を記載すること。

(2)　共著のものについては共著者名を付記すること。申請者も含めて著者名を論文記載の順に記載すること。

(3)　参考論文が２種以上ある場合は列記すること。その記載順序は任意とする。

(4)　前記Ａの１の(4)に記載した論文を参考論文とした場合は、当該論文の題目に付された一連番号は省略しないこと。

※地球物理における補足説明: 参考論文については, 著者が5名以上の場合は論文目録見本に例を挙げたように省略した形で記載すること.

【履歴書見本】(ここも含めて赤字は削除して下さい)

令和○○年○○月○○日

　　※日付は論文受理日(提出締切日として下さい)

履　　　歴　　　書

　本　籍　地　　　　（都道府県名のみ記載、外国人は国籍を記載。）

　現　住　所　　〒　　　－

ふ り が な　 （外国人留学生はカタカナで記載）

氏　　名　（漢字圏内外国人は英文表記も記入）

生年月日　昭和○○年○○月○○日生（外国人は年号西暦）

【注】学歴・職歴・研究歴・賞罰の年月日は順を追って正確に記入すること。

　　　また、該当事項のない場合は「なし」と記入すること。

　　　年号は日本人は和暦で、外国人は西暦で記載すること。

学　　　　　歴

　昭和○年○月○日　　○○高等学校卒業（旧制の卒業生は中学校卒業から）

　昭和○年○月○日　　○○大学○○学部○○学科入学

　昭和○年○月○日　　同上卒業（京都大学は通常３月２４日）

　平成○年○月○日　　○○大学大学院○○研究科○○専攻○○系･分野修士課程入学

　平成○年○月○日　　同上修了（京都大学は通常３月２３日）

　※昭和54年以前に京都大学博士課程へ入(進)学した者の記載例

　昭和○年○月○日　　京都大学大学院○○研究科○○専攻博士課程入(進)学

　昭和○年３月31日　　同上博士課程所定の単位修得退学

　※昭和55年以降に京都大学博士後期課程へ入(進)学した者の記載例

　平成○年○月○日　　京都大学大学院○○研究科

　　　　　　　　　　　　　　　　○○専攻○○系･分野博士後期課程入(進)学

　令和○年○月○日　　同上博士後期課程研究指導認定（見込み）

（令和○年○月○日　　同上博士後期課程研究指導認定退学

職　　　　　歴

　平成○年○月○日　 （採用、配置換、退職等月日順に記載すること。）

　令和○年○月○日　　○○○○現在に至る

研　　究　　歴

　平成○年○月○日　　○○○において○○○研究に従事。（平成○年○月○日まで）

　平成○年○月○日　　○○○研究員として○○○に従事。（平成○年○月○日まで）

賞　　　　　罰

な　　　し

履歴書作成上の注意

履歴書

１．本籍地について

　　都道府県名のみ記載すること。外国人は国名のみ記入すること。

２．現住所について

(1)　住民票に記載されている住所（公称地名・地番）を記載すること。

(2)　学位授与式の通知その他、通信上支障のないように団地名、宿舎名、番号等を正確に記載すること。また、郵便番号も記載すること。

(3)　外国出張等で長期にわたり海外に在住する予定である場合は、その居住地を記載すること。また、国内連絡先がある場合はその旨を申請時に申し出ておくこと。

３．氏名について

(1)　戸籍のとおり記載すること。ただし、旧姓または旧姓との併記による学位記の作成を希望する場合は「博士学位に係る氏名の取扱いについて」のとおりとする。（「様式７」も併せて提出すること。）

　　ここに記載の氏名が学位記筆耕の原稿となるので、外字を使う場合や外国人については姓名順・大文字小文字の別についても注意し、論文目録・学位審査報告書と一致させること。

(2)　氏名には、必ずふりがなを付すこと。留学生の場合はカタカナで記載すること。

(3)　漢字圏内の外国人は英文表記も記入すること。英文学位記の筆耕の原稿となるため、姓名も英文学位記に記載する順番・大文字小文字の別についても注意して記載すること。

(4)　学位審査報告書等とは統一した氏名を記載すること。

４．学歴について

(1)　高等学校卒業後の学歴について、年次を追って記載すること。

(2)　入学、進学、休学、復学、退学、編入学、卒業及び修了その他、在学中における身分上の異動についても漏れなく記載すること。

(3)　本学大学院博士課程を経た者にあっては、研究指導認定等についても記載すること。

(4)　在学中における学校の名称等の変更についても記載すること。

５．職歴について

(1)　常勤の職については、その勤務先、職名等を年次を追って記載すること。ただし、非常勤の職であっても特に教育・研究に関するものについては記載することが望ましい。（在学中のTA等の記載は不要）

(2)　現職については、当該職について記載した箇所に「現在に至る」と明示すること。

６．研究歴について

(1)　学位申請上、特記すべきものと思われる研究歴について、年次を追って、事項別に記載すること。

(2)　学術に関する研究歴として記載する事項は、およそ次のようなものであること。

ａ．研究課題(共同研究を含む)に関するもの

ｂ．研修に関するもの

ｃ．学術調査に関するもの

ｄ．研究発表(著書・論文等)に関するもの

ｅ．学術奨励金に関するもの

ｆ．学会に関するもの

ｇ．その他学位審査の参考となるもの

(3)　学歴又は職歴として記載することが適当なものについては、研究歴の項に重複して記載しないこと。

７．賞罰について

　　学位授与申請上、特記すべきと思われるものを記載すること。

※地球物理における補足説明: 非常勤の職はRA，RFのみ記載して下さい. 研究歴は日本学術振興会特別研究員のようなものだけ記載すれば十分で特に細かい事項を書く必要はありません.

参考

◇　博士学位に係る氏名の取扱いについて

　学位記を「旧姓」又は「旧姓併記」で作成することを希望する場合は、学位論文審査に係る提出書類の氏名を下表のとおり記載してください。その場合、「学位記に記載する氏名について（様式７）」も併せて提出してください。

　なお、戸籍どおりの氏名で学位記を作成する場合は、旧姓を記載しないでください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出書類等 | 氏名の記載方法 |  |
| 旧姓併記の場合 | 旧姓のみの場合 |
| 【専攻（系・分野）作成】  　・博士学位審査調査員候補者等報告書 | 新姓（旧姓） | 新姓（旧姓） |
| **【申請者作成】**  **・学位論文審査願**  **・学位論文**  **・論文目録**  **・履歴書** | **新姓（旧姓）** | **旧姓のみ** |
| 【調査委員作成】  　・学位審査報告書 | 新姓（旧姓） | 新姓（旧姓） |
| 【第一教務掛作成】（参考）  　資格審査結果報告  　学位（博士）授与報告書    　研究指導認定証明書 | 新姓（旧姓）  新姓（旧姓）  　※学位記は旧姓併記と明記  新姓のみ | 新姓（旧姓）  新姓（旧姓）  　※学位記は旧姓と明記  新姓のみ |

（備考）

(1)　学位論文審査にかかる提出書類等の旧姓使用に限定するものであり、学籍には及ばないものである。

(2)　学籍簿（各研究科保管）には、旧姓を併記した上、学位記には旧姓（又は旧姓併記）で記載した旨を記入する。

(3)　学位授与証明書発行台帳（学生部保管）は、各研究科から提出のあった学位（博士）授与報告書を代用する。

(4)　学位授与証明書は学位記記載の氏名で交付し、その他の証明書は学籍どおり（新姓のみ）であるので、本人である証明は申請者の自己責任とする。（大学院審議会申合せ）

様式 ７

令和　　年　　月　　日

　京都大学総長　殿

　　　　　　　　　　　　　　 　　氏　名　　　　　　　　　　　　　㊞

学位記に記載する氏名について

　学位記に記載する氏名は、下記の「旧姓名・併記」を使用することを申請いたします。

記

　　旧姓名

　　　　　又は

　　併　記

　　　　新姓　　　　　　　　　　　　　（旧姓　　　　　　　　　　　　）